



子ども発達センターたっく

住所：〒432-8006 浜松市中央区大久保町 5388-1
TEL：053-485-6122 FAX：053-485-6115

利用児 174名（2025年1月15日現在）

- ◆児童発達支援 42名
- ◆放課後等デイサービス 58名
- ◆親子教室たっく 74名

新年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。
新年がスタートし肌寒い日が続きますが、こどもたちが元気に登園してくれることを心より嬉しく思います。

今年もさまざまな行事や遊びを通して一日一日を楽しく過ごしていけるよう、こどもたちを見守ってまいりますのでよろしくお願い致します。

施設長 西尾 崇嗣



10月16日水曜日に、浜松動物園へ遠足に行きました。少し雨が降るときもありましたが、みんなで元気に過ごすことができました。

園内では、動物を見つけたらカードにシールを貼りながら歩きました。やぎや羊にエサをあげたり、モルモットを触ったりして、みんな動物と触れ合うことを楽しんでいる様子でした。

お母さんが作ってくれたお弁当を食べた後は、友だちとお菓子交換をしました。『どうぞ』や『あげる』と言いながらお菓子を渡し、『ありがとう』と答えてお菓子を交換する姿が見られ、楽しいひと時となりました。

保護者さんからは、『最後までしっかり手をつなげた』『先生の話最後まで聞いて成長を感じた』などの感想をいただきました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。



西山ゴルフ場

11月12日火曜日、スキップで西山ゴルフ場にあそびに行きました。毎年、西山ゴルフ場のオーナーさんのご厚意で施設を利用させてもらっています。

ゴルフ場に行く前に、こどもたちに「ゴルフ場は広い芝生があって砂場もあるんだよ。何をして遊びたい？」と聞くと「追いかっこしたい!」「砂であそびたい!」「ボールであそびたい!」と、次々と声が上がりました。中には「ゴルフをしたい」と言う子もいて、ゴルフ場でのあそびに興味深々の様子でした。

ゴルフ場では、広い芝生を西山ゴルフ場のスタッフさんと一緒に、追いかっこやボールあそび、砂遊びをしました。バンカーの砂は、たっくの砂場の砂とは違ってサラサラしていて、いつもと違う感触にこどもたちは大喜び。砂場でお母さんと一緒にお花をのせてケーキを作っている子もいました。

芝生で思いっきり遊んだ後は、ゴルフ場を散歩しました。池やつり橋もありました。そして広い芝生でお弁当。たくさん遊んだ後なので、お腹が減っていたようで完食する子がほとんどでした。

西山ゴルフ場のみなさま、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



父親参観会



11月16日土曜日、今年度2回目の父親参観があり、等身大の絵を描く活動とおやつを作る体験を行ないました。

「等身大の絵を描く活動」では、模造紙にお子さんが寝転がり、お父さんがクレヨンで型取りをしました。自分の服をよく見て色を塗ったり模様を描いたり、お父さんと協力して自分の身体を描きました。

「お父さんとおやつを作る体験」では、さつまいも餅を作りました。お父さんと一緒にナイフを使ってさつまいもを切ることに挑戦しました。お父さんとどんなさつまいも餅を作るか相談し、「大きいのにする」と大きいお餅を作ったり、「しかく、まるにする」と形を作ったり、いろいろなさつまいも餅ができました。

こども達と一緒にお弁当を食べたあとは、お父さんの「お話し会」を行ないました。『こどもとの関わり方』『進学について』『こどもと共有できる趣味』『仕事と家事の時間のコツ』など、事前にお話したいテーマを聞いて話を進めました。お父さんの子育ての話は尽きず、時間いっぱいまでお話が続きました。

「いろいろ聞いてよかったです」「次回も来たい」などの感想をいただきました。次回は2月に開催予定です。次回もご参加お待ちしております。





クリスマス会



12月24日火曜日、工房ゆうさんと合同でクリスマス会を行ないました。

会が始まる前に、みんなでツリーの飾りつけを行ないました。自分で作った飾りを「ここに付ける？」と友達と話しながらツリーに付け、カウントダウンで青と白のライトが点灯させると「わぁ！」とこども達から歓声と拍手が上がりました。

クリスマス会では、ゆうさんが用意してくださった手作りのマラカスやカスタネット、鈴を自分で選び、歌をうたいながら叩いたり身体を揺らしたり合奏を楽しみました。「もう一回やりたい」とリクエストがあり、楽しいひと時となりました。

鈴の音と共にサンタさんが登場すると、みんな手を叩いて大喜び！サンタさんへの質問コーナーでは「持っているプレゼントは何ですか？」「好きな食べ物は何ですか？」と、手を挙げて質問することができました。サンタさんからプレゼントをもらうと、笑顔でお礼を伝え、ハイタッチをする子がいました。最後はサンタさんに手を振って笑顔でお見送りをしました。クリスマスの思い出が1つ増えました。



オートレース選手会様から玩具等の寄付をいただきました！

(一社)全日本オートレース選手会浜松支部様から、ボールやままごとセット、ポッチャ、食育で使うホットプレートなどを寄贈していただきました。12月18日水曜日にオートレース選手会のみなさんがたっくにいらして、贈呈式を行いました。こども達は、「今日は僕たちに、たくさんのプレゼントをありがとうございます。大事に使います。」と緊張しながらもお礼を伝えました。





スキップ（長距離さんぽ）

リアンディにお弁当を持って親子で出かけました。長い道のりでしたが、「こんな虫がいるね」「この花はなんだろう？」と声かけをすることで最後まで手を繋いで歩くことができました。リアンディでは好きなあそびを選びました。特にハンモックは大人気で「気持ちいい～！」と、こども達の笑顔が見られました。



スキップ（積み木あそび）

曇り空で天気が心配されたため、たたくで積み木あそびをしました。積み木は「やさしく扱う」「ほしいものを選んだらカゴに入れて持ち運びする」など全体で約束をしました。カゴに入れて運ぶことを忘れていた子には保護者の方が「約束はなんだったかな？」とことばをかけて、確認しながら取り組みました。

体験

秋、冬の季節をいろいろな形で体験しました。葉っぱの色が変わっていく様子をさんぽに出かけて、見つけたり触ったりしました。散歩中にどんなものを見つけたのか帰ってからみんなでお話し、クラスで共有をしました。また、ハロウィンやクリスマスの塗り絵をしたり、イメージを持って制作を行いました。



放課後等デイサービス



毛糸、折り紙、画用紙などを使ってクリスマスの制作を行いました。自分で作りたいものを決め、材料を選びました。それぞれの作品ごとにブースを分け、作り方の紙を見たり、職員や友達に作り方を聞いて作りました。型抜きパンチや折り紙を使って飾り付け、それぞれにこだわりを詰め込んだ素敵な作品ができました！



土曜日プログラムでは、親子でカップケーキ作りを行いました。親子で協力しながら砂糖や、米粉、豆乳の分量を量る姿が見られました。ホイップクリームやフルーツ、カラスプレーなど、それぞれ好きなトッピングを持参し、親子で「ここに、いちごを置く？」と相談しながらデコレーションをする姿が見られました。出来た作品はみんなでおいしくいただきました。

保育所等訪問支援



3学期がスタートしました。祝日や春休みもあり、登園日数はあまり多くない学期ですが、学年のまとめとして大事な活動や行事が多い所属園（校）も多いのではないのでしょうか。また、新学年になる日が近づいています。イベントや活動を楽しむ子、進級に期待をもつ子、中には行事や新学年に向けての準備に不安を感じる子、こども達の反応も様々です。

訪問支援では、お子さんの特性に合わせて日々の活動や行事での支援方法や参加のねらいを先生方と検討していきます。3学期の活動がお子さんにとってよい経験になるように一緒に考えていきましょう。ご希望の場合にはいつでも職員へお声がけください。



次回のたっくだより【最終号】は、
2025年3月24日（月）発行予定です！
ひかりの園HPに掲載します。